

出雲市への  
移住は

# 定住支援センターに ご相談ください

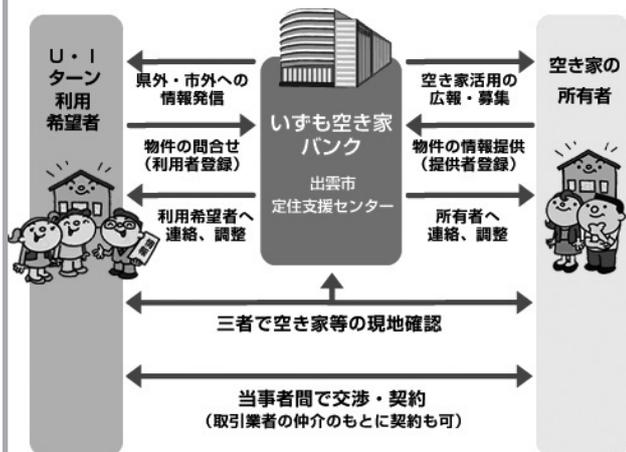
市では、ワンストップ窓口として「定住支援センター」を設置し、さまざまな情報を集約し、総合的に提供しています。また、定住関連情報のホームページの運営や、東京、大阪、広島などで開催される定住フェアに参加するなどして、住みよいまち出雲を全国へ向けPRするとともに、定住希望者に対するさまざまな支援を行っています。

市外・県外在住のご家族や知人・友人で、出雲市への移住をお考えの方には、定住支援センターをぜひご紹介ください。

定住支援センターが実施している事業のうち、『いずも空き家バンク』と『定住支援「住宅建築・リフォーム」助成事業』について紹介します。

## いずも空き家バンク

市内の空き家・空き地の情報提供を円滑にし、定住促進と地域の活性化を図るため、定住関連情報ホームページで、市内の空き家・空き地の情報を提供しています。



いずも空き家バンクのしくみ

家は人が住まないとすぐに傷みます。  
早めにご相談ください。

空き家・空き地の売却・賃貸を  
お考えの方は、  
ぜひご利用ください。

## 定住支援 「住宅建築・リフォーム」助成事業

県外在住者（20歳以上の者で県外在住5年以上）が本市へ定住する目的で、住宅を建築、購入またはリフォームする際に必要な費用の一部を助成します。（最大50万円）

※申請は転入前か転入後6か月までの方に限り  
ます。また、未契約・未着手のものに限り  
ます。施工業者、リフォーム対象工事などに助  
成条件があります。

※3親等以内の親族が所有する住宅をリフォー  
ムして定住する場合も対象となります。

見積時点でご相談ください。

出雲へようこそ！～定住関連情報～

いずも空き家バンク

いずも空き家バンク

所在地	出雲市大宮町280番地	近所	近所
物件番号	1-011	延床面積	520.45㎡
広さ・構造	1階	築年	200.00年
用途	住宅	築年	200.00年
築年	築年：2000年	築年	200.00年
価格	買値：10万円(付録)	価格	200.00万円
面積	100.00㎡	用途	住宅
用途	住宅	用途	住宅
構造	木造2階建て	用途	住宅
間取り	LDK・小室・廊下・玄関・トイレ	用途	住宅
広さ	100.00㎡	用途	住宅
特徴	100.00㎡	用途	住宅
備考	100.00㎡	用途	住宅

情報提供中の物件

○おたすね / **定住支援センター** (自治振興課内) ☎:21-6629 FAX:21-6599  
メール:teijyu@city.izumo.shimane.jp ホームページ:http://www.teijyu-izumo.jp



携帯サイト

# 古事記編纂さん1300年を迎えて

## 〜出雲の魅力再発見・一人ひとりがおもてなし〜

出雲市では平成24年の古事記編纂1300年を記念して開催される「神話博しまね」や、平成25年の出雲大社「平成の大遷宮」を契機に、出雲の魅力を再発見し、訪れる方を「おもてなし」の心でお迎えする観光振興に取り組んでいます。このコーナーでは、地域で取り組むおもてなし・まちづくりを紹介しています。

今月号は、出雲の魅力と地域のおもてなしの活動を、湖陵地域から紹介します。

### 落差46メートル「なならの滝」



なならの滝

湖陵町畑村中畑の常楽寺川の支流西ノ谷川にある「なならの滝」は、その名前の由来が「七折れ」ともいわれているように、途中で何段にも折れながら流れ落ちる、落差46メートルの滝です。雨の降った翌日などにはしぶきが舞うほどの水量になり、自然の涼感を味わうことができます。

### 地区民の熱意と行動力

「なならの滝」は、以前は滝の上流の道路からガードレールを乗り越えロープを伝って斜面を降りなければ見られないような、周りを敷に覆われた滝でした。インターネット上で立派な滝だと話題に

なり、地元の子どもたちが見たいと言ったことをきっかけに、地元畑村の有志「畑村梅の会」の皆さんが中心となり、ボランティアで平成19年4月から2年かけて滝までの歩道等を整備しました。



整備された橋と歩道

整備は、まず地区民総出で、竹や木を伐採し、不法投棄されていた大量のゴミを片付けることから始まり、その後、重機で斜面を削り、猫車でセメントを何往復もして運び入れ、歩道を整備しました。さらに木製の電柱や廃材を活用し、橋も2本架けました。下流の橋は大雨で増水した際に流されたこともありましたが、その度に改良し架け直しました。看板も手作りし、随所に設置されています。これらは、

メンバーそれぞれが得意分野で力を発揮し、地元出身者等の協力も得て、ほとんど費用をかけずに整備されました。



滝へ続く歩道の入口の表示看板

また、歩道沿いには桜やもみじ、アジサイが植えられています。この桜ともみじは、会の活動を知った方から匿名で寄贈された苗を植えたもので、現在は、背丈ほどに成長しました。これらの植物もまた、それぞれの季節に風情を醸し出しています。

「畑村梅の会」は、畑村地区の荒廃農地再生を願って発足し、平成17年から梅栽培・加工販売等を始めました。現在は、会員数15戸で活動され、「梅担当」「稲作担当」等の農業担当に並んで「滝担当」

が置かれ、清掃や点検整備を続けています。さらに、会の活動は、梅干作りなど高齢者から技術指導を受ける必要があるため、地元の高齢者の生きがいづくりにもなり、また、作業の効率化を図るため、今年から導入したサポーター制度により地区外の人々との交流が始まるなど、地域の活性化にもつながっています。

#### なならの滝への行き方

県道39号湖陵掛合線から畑村公民館の角の交差点を西に折れ、「なならの滝」入口への誘導看板に沿って1kmほど進むと入口の表示看板があります。車を停めるスペースは普通車で1~2台分あります。滑りやすいのでサンダル等ではなく滑りにくい靴で出かけましょう。

7月21日に開幕した「神話博しまね」もいよいよ11月11日に閉幕します。多くの来場者で賑わい、出雲の魅力を知っていたく良い機会となりました。同様に来年の出雲大社「平成の大遷宮」に訪れる方も「おもてなし」の心でお迎えし、出雲の魅力をお伝えしていきたいですね。

おたすね／観光交流推進課 ☎065888

# 大好き☆出雲! vol.7 通信

～発見! 発信! とっておきの 場所・人・もの～  
出雲ブランド化推進の情報を連載します。

## ～出雲の真のブランド化～

私たちが住む“出雲”をあらためて感じ、愛着や誇りを抱きながら伝えていき、さらに高めていくこと。出雲ブランドは、この地域の身近にあるさまざまな魅力によって形づくられるもので、地域そのものとも言えます。

“出雲”らしさは、これからお迎えするたくさんの来訪者への大切な“おもてなし”。誰もが大切にしたい“出雲”の思い出を心に残すこと。そして、次代を担う子どもたちに引き継ぐ地域づくりの取組です。

出雲の魅力再発見の種  **実りの秋「出雲のごっつお」に舌鼓!** 「ごっつお」とは、出雲弁の「ごちそう」です。



出雲ブランド化推進市民委員会 **食・特産品グループが提案します。**



旅の大きな楽しみは、やっぱり「ごちそう」。訪れた場所を大好きにしてくれる思い出となる「ごちそう」。

「神在月」を迎え、「出雲」にたくさんのお客様をお迎えするこの秋に、出雲ブランド化推進市民委員会では、地物や出雲らしい料理により、「出雲」の魅力をPRしたいと考え、「ごっつお」を紹介する企画を展開しています。

出雲は、日本海、川、湖、山、出雲平野からのさまざまな「ごっつお」に恵まれたところ。また「ごっつお」には、地域の思いや願いが詰ったものもたくさんあります。身近だけど、全国にも誇れる「出雲の食」。

ここに住む私たち自身も、気付いて、味わって、楽しみましょう。



“出雲のごっつお”おしながきや提供している店舗は、大好き☆出雲! ホームページをご覧ください。出雲ブランド室までお問い合わせください。

例えば、割子そばの椀に盛られた山陰の美味しい盛り合わせ「出雲三昧」、縁結びにちなんだ紅白の団子「出雲ぜんざい」など「出雲」の魅力満載のおしながきです。

## 大好き☆出雲! 新着情報

### 「未来の出雲」「大好きな出雲」図画コンクール入賞作品を紹介します。

夏休み期間に募集した図画コンクールにたくさんの作品をお寄せいただきありがとうございました。選考の結果、次のとおり大賞作品が決まりました。

#### 未来の出雲大賞



100年後の出雲

荒木小学校3年生 中山敬介さん

#### 大好き☆出雲!大賞



大好きな大土地神楽

荘原小学校3年生 土江もかさん

印象的だったのは、「未来の出雲」の絵にたくさんの緑が描かれていたことです。子どもたちが描いた「出雲」を11月8日(木)まで、市役所1階ロビーで展示しています。

大好き☆出雲! バッチ 出雲ブランド室で発売中 (1個150円)